

令和8年8月31日

海事局内航課

船舶へのモーダルシフト推進にご活用ください！

～中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率動向について～

海事局ではこの度、中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率の動向（令和8年1～3月実績、令和8年4～6月実績）を調査しましたので、その結果を公表します。

積載率にまだ余裕のある航路もありますので、荷主・物流事業者におかれましては、今後のモーダルシフト推進に向けた検討にご活用ください。

海事局では、荷主・物流事業者への情報提供を幅広く行うことにより、内航海運への更なるモーダルシフトを推進するため、中・長距離フェリー、RORO 船のトラック輸送、内航コンテナ船の輸送に係る積載率の動向を調査し、その結果を令和5年8月より公表しています。この度、中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率の動向（令和8年1～3月実績、令和8年4～6月実績）を調査したので、その結果を公表します。

あわせて、フェリー、RORO 船、コンテナ船の3つの船種における内航海運のサービスや利用方法、利用検討に向けた手順、内航船を利用することのメリットなどを掲載した「内航海運へのモーダルシフト利用検討ガイド」及び、各社が提供している航路情報をまとめた「航路情報一覧」を令和7年5月より公表しています。

<内航海運へのモーダルシフト利用検討ガイド>

(URL)<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001891014.pdf>

<各社航路情報一覧>

フェリー、RORO 船 (URL)<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001891115.xlsx>コンテナ船 (URL)<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001891116.xlsx>**【問い合わせ先】**

海事局内航課 勝山、小西、関、岩渕、木村

代表：03-5253-8111（内線 43472）

直通：03-5253-8625

中・長距離フェリーのトラック輸送に係る積載率動向について(令和8年1～3月) 国土交通省

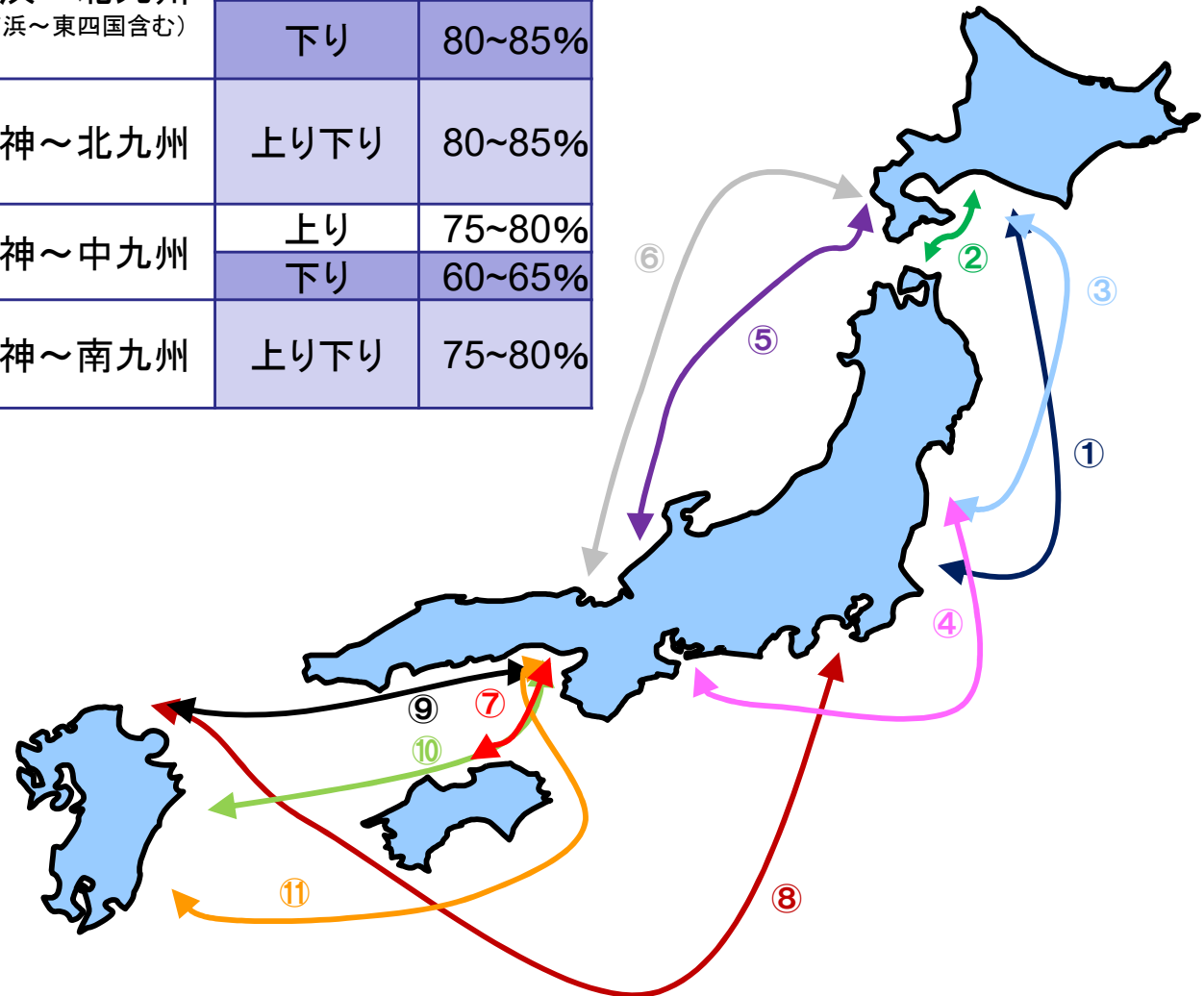
中・長距離フェリー航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

【中距離フェリー航路：片道の航路距離100km以上～300km未満で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

【長距離フェリー航路：片道の航路距離300km以上で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

航路	上り／下り	積載率
①北関東～北海道	上り	80～85%
	下り	90～95%
②北東北～北海道	上り	50～55%
	下り	30～35%
③東東北～北海道	上り	75～80%
	下り	80～85%
④中 京～東東北	上り	70～75%
	下り	75～80%
⑤北 陸～北海道	上り	75～80%
	下り	75～80%
⑥阪 神～北海道	上り	65～70%
	下り	55～60%
⑦阪 神～北四国	上り下り	55～60%

航路	上り／下り	積載率
⑧京 浜～北九州 (一部、京浜～東四国含む)	上り	80～85%
	下り	80～85%
⑨阪 神～北九州	上り下り	80～85%
⑩阪 神～中九州	上り	75～80%
	下り	60～65%
⑪阪 神～南九州	上り下り	75～80%



※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和8年1～3月)の概算値であり、実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

RORO船航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り／下り	積載率
東東北～北海道	上り	65～70%
	下り	55～60%
北陸～北海道	上り	75～80%
	下り	85～90%
京浜～北海道	上り	80～85%
	下り	85～90%
京浜～東東北	上り	40～45%
	下り	40～45%
中京～東東北	上り	70～75%
	下り	70～75%
京浜～中京	下り	95～100%
京浜～阪神	上り	70～75%
	下り	55～60%
京浜～北四国	上り	60～65%
	下り	95～100%

航路	上り／下り	積載率
京浜～南中国	上り	75～80%
	下り	90～95%
阪神～南中国	下り	70～75%
阪神～北四国	上り	95～100%
南中国～北四国	下り	65～70%
北陸～北九州	上り	30～35%
	下り	80～85%
京浜～北九州	上り	75～80%
	下り	80～85%
中京～北九州	上り	75～80%
	下り	75～80%
阪神～北九州	上り	70～75%
	下り	35～40%
京浜～南九州	上り	85～90%
	下り	80～85%
阪神～南九州	上り	80～85%
	下り	75～80%

※今回の調査はRORO船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和8年1～3月)の概算値であり、
実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

内航コンテナ船航路を以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中の内航コンテナ船輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り／下り	積載率
北海道～東東北	上り	60～65%
	下り	60～65%
東東北～中京	上り	0～5%
西東北～北陸	上り	70～75%
	下り	75～80%
北陸～北中国	上り	75～80%
	下り	50～55%
京浜～北海道	上り	90～95%
	下り	75～80%
京浜～東東北	上り	70～75%
	下り	65～70%
京浜～中京	上り	50～55%
	下り	45～50%
京浜～阪神	上り	30～35%
	下り	70～75%
京浜～南中国	上り	55～60%
	下り	45～50%
京浜～北九州	下り	50～55%

航路	上り／下り	積載率
中京～阪神	上り	35～40%
	下り	40～45%
阪神～西東北	上り	90～95%
阪神～北陸	上り	75～80%
	下り	45～50%
阪神～北中国	上り	60～65%
	下り	80～85%
阪神～南中国	上り	60～65%
	下り	70～75%
阪神～北九州	上り	70～75%
	下り	65～70%
阪神～南九州	上り	60～65%
	下り	45～50%
北中国～北九州	下り	50～55%
南中国～北四国	上り	65～70%
	下り	50～55%
北四国～阪神	上り	65～70%
	下り	60～65%

航路	上り／下り	積載率
北九州～西東北	上り	75～80%
	下り	95～100%
北九州～南九州	上り	50～55%
	下り	50～55%
北九州～北四国	下り	85～90%
南中国～北九州	上り	40～45%
	下り	35～40%
南九州～南中国	上り	35～40%
南中国～中京	上り	25～30%

※今回の調査は内航コンテナ船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和8年1～3月)の概算値であり、
実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

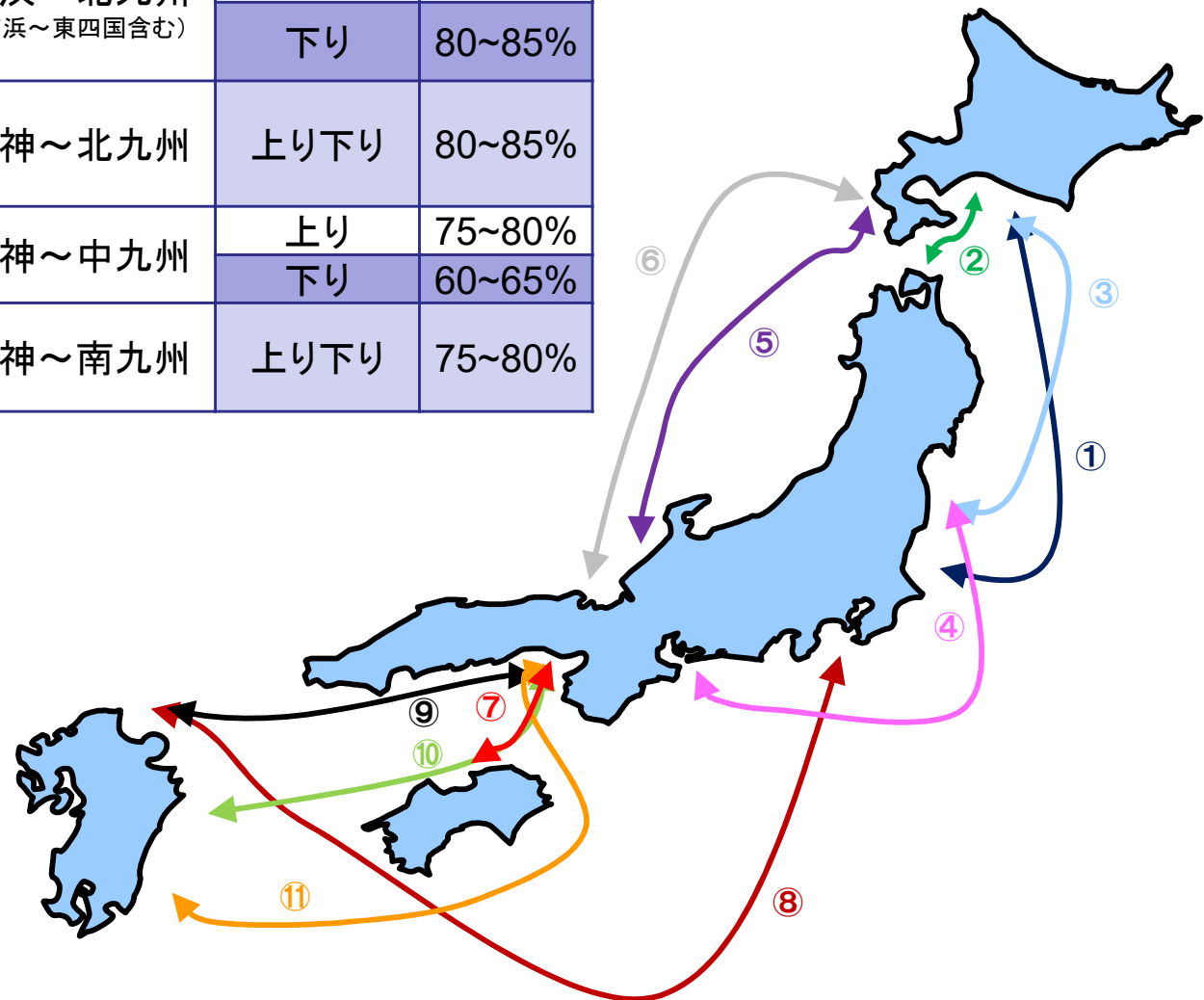
中・長距離フェリー航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

【中距離フェリー航路：片道の航路距離100km以上～300km未満で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

【長距離フェリー航路：片道の航路距離300km以上で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

航路	上り／下り	積載率
①北関東～北海道	上り	75～80%
	下り	85～90%
②北東北～北海道	上り	45～50%
	下り	40～45%
③東東北～北海道	上り	75～80%
	下り	75～80%
④中 京～東東北	上り	75～80%
	下り	75～80%
⑤北 陸～北海道	上り	70～75%
	下り	70～75%
⑥阪 神～北海道	上り	60～65%
	下り	55～60%
⑦阪 神～北四国	上り下り	55～60%

航路	上り／下り	積載率
⑧京 浜～北九州 (一部、京浜～東四国含む)	上り	85～90%
	下り	80～85%
⑨阪 神～北九州	上り下り	80～85%
⑩阪 神～中九州	上り	75～80%
	下り	60～65%
⑪阪 神～南九州	上り下り	75～80%



※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和8年4～6月)の概算値であり、実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

RORO船航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り／下り	積載率
東東北～北海道	上り	65～70%
	下り	60～65%
北陸～北海道	上り	70～75%
	下り	90～95%
京浜～北海道	上り	80～85%
	下り	90～95%
京浜～東東北	上り	40～45%
	下り	40～45%
中京～東東北	上り	75～80%
	下り	65～70%
京浜～中京	下り	95～100%
京浜～阪神	上り	75～80%
	下り	65～70%
京浜～北四国	上り	75～80%
	下り	90～95%

航路	上り／下り	積載率
京浜～南中国	上り	75～80%
	下り	90～95%
阪神～南中国	下り	65～70%
阪神～北四国	上り	85～90%
南中国～北四国	下り	60～65%
北陸～北九州	上り	35～40%
	下り	80～85%
京浜～北九州	上り	90～95%
	下り	95～100%
中京～北九州	上り	85～90%
	下り	80～85%
阪神～北九州	上り	75～80%
	下り	40～45%
京浜～南九州	上り	85～90%
	下り	80～85%
阪神～南九州	上り	85～90%
	下り	75～80%

※今回の調査はRORO船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和8年4～6月)の概算値であり、
実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

内航コンテナ船航路を以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中の内航コンテナ船輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り／下り	積載率
北海道～東東北	上り	90～95%
	下り	85～90%
東東北～中京	上り	0～5%
西東北～北陸	上り	85～90%
	下り	90～95%
北陸～北中国	上り	70～75%
	下り	75～80%
北陸～北九州	上り	85～90%
	下り	85～90%
京浜～北海道	上り	55～60%
	下り	65～70%
京浜～東東北	上り	65～70%
	下り	65～70%
京浜～中京	上り	50～55%
	下り	45～50%
京浜～阪神	上り	35～40%
	下り	60～65%
京浜～南中国	上り	60～65%
	下り	60～65%

航路	上り／下り	積載率
京浜～北九州	下り	0～5%
中京～阪神	上り	60～65%
	下り	45～50%
阪神～西東北	上り	65～70%
阪神～北陸	上り	95～100%
	下り	70～75%
阪神～北中国	上り	75～80%
阪神～南中国	上り	55～60%
	下り	70～75%
阪神～北九州	上り	60～65%
	下り	55～60%
阪神～南九州	上り	70～75%
	下り	60～65%
北中国～北九州	上り	90～95%
南中国～北四国	上り	50～55%
	下り	55～60%
南中国～北九州	上り	15～20%
	下り	45～50%

航路	上り／下り	積載率
北四国～阪神	上り	60～65%
	下り	50～55%
北九州～西東北	上り	85～90%
	下り	95～100%
北九州～南九州	上り	60～65%
	下り	50～55%
北九州～北四国	下り	95～100%
南九州～南中国	上り	55～60%

※今回の調査は内航コンテナ船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和8年4～6月)の概算値であり、
実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。